

# NPO のための ウィズコロナ応援助成金

## 募集要項

## 1. 趣旨

2019 年末からの世界的な新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、わが国の市民活動も大きな影響を受けました。2020 年 2 月 20 日に厚生労働省からイベントの開催に関するメッセージが出た事にはじまり、3 月には公民館などの活動の場が休館措置をとりはじめるなど、活動を通常通りには行えない状況となりました。4 月 7 日からは緊急事態宣言が出され、神奈川県下における事業活動全体が影響を受けました。

7 月上旬現在、世界的には依然として感染者数・死者数共に増え続けています。日本においてもいつ第二波となる感染症の拡大が起きるか、予断を許さない状況にあります。そのような状況下で、休業に関する協力金やクラウドファンディングの支援、活動の IT 化に関する助成など、官・民を問わず様々な支援の手が広げられてまいりました。

しかしながら、個々の団体においては活動内容も多様であり、年度の切り替わりと重なる場合も多いことから、迅速な活動の見直し・立て直しに移れていない相当数の団体が存在することが見て取れます。各種の助成金等においても休業日数などの制約や、平常時の活動の実質的な拡大が必要であるなど、即座に反応して申請できる団体ばかりではありません。弊会が指定管理を行っている藤沢市市民活動支援施設において休館中に実施したアンケートや、お電話で寄せられたご相談からも、突然の事態に団体としてどう対応すればいいのか、困惑する声が次々と寄せられました。

そこで、活動の再起に向けて動きたい団体や、資金的猶予がなく身動きが取れない団体を支援するため、本基金をつくりました。新型コロナウイルス感染症拡大の渦中、自然災害のように突然の被害を受けた団体にとって、活動の立て直しの機会づくりの一助となればと考えております。今後長期間にわたって市民活動も社会的な制約を受けていくことが予想される中、前向きに活動再開するための、最初の一步を踏み出す手助けとなることができれば幸いです。

## 2. 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大や、それに伴う緊急事態宣言の発令等により、事業の中止や縮小を余儀なくされた市民活動団体への緊急的な支援を行うことで、活動の再起や組替えなど、継続に向けた立て直しができるようにすること。

## 3. 実施団体

認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構

## 4. 助成対象者

通常藤沢市やその周辺で活動しており、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業の中止や縮小により損失を負い、活動の継続に困難を抱える市民活動団体に助成します。

法人格を持たない団体にもご応募いただけます。

公的な支援制度（新型コロナウイルス拡大防止協力金、持続化給付金等）を受けた団体は対象外となります。

## 5. 主な助成金使途例

- ・中止したイベントの回収できない会場費・キャンセル料
- ・中止したイベント等で得られるはずだった収益の補填
- ・対外的な活動ができない間の固定費（事務所家賃、保護動物の飼養費等）
- ・有給職員の休業補償（公的支援の条件に該当しないもの）
- ・オンライン会議等に使用する機材経費

## 6. 助成額

1 団体あたり上限 5 万円

## 7. 募集期間

2020 年 8 月 1 日（土）～8 月 15 日（土）

## 8. 応募方法

申請書に必要事項をご記入の上、団体資料（定款又は会則等、前年度決算書類、団体チラシ等）を添えて郵送又はメールにてご提出ください。

①郵送：〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 577 寿ビル 301 号室

②メール：kikin@f-npon.jp

※申請書は、特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構のホームページよりダウンロードの上、おつくりください。（<http://f-npon.jp/4679>）

## 9. 審査基準

審査にあたっては、以下の項目を重視します。

- ・活動の公益性
- ・財政状況の切迫性
- ・新型コロナウイルス感染症及びその拡大防止に伴う活動への影響の大きさ

## 10. 助成決定

2020 年 8 月下旬を予定しています。

## 11. その他

審査の際に活動に関するヒアリングのご協力をお願いする場合がございます。

## 1 2. お問い合わせ

認定特定非営利法人 藤沢市民活動推進機構

担当：関野

TEL：080-5957-0679

E-mail：kikin@f-npon.jp

HP：http://f-npon.jp/